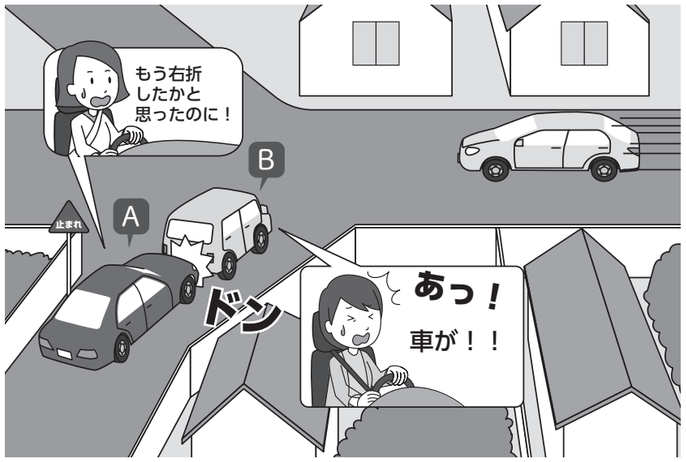
5分でわかる自動車事故事例 No.11

ちょっとした油断が招く追突事故

「だろう運転」で油断することなく、「かもしれない運転」で十分注意を払い事故を防ごう！

事例プロファイル

事故類型：追突事故
発生日時：平日　午前中



事故の概要

Aさんの状況

Aさんは毎日通る平坦な一車線道路を走行中、一時停止標識があり左方の見通しが悪いＴ字路交差点にさしかかり、前方のＢさんの車両が右ウィンカーを出しながら一時停止をしたのでＡさんも1～2mの間隔を置いて一時停止後、Ｂさんが右折しようと一度発進した時に、Ａさんは見通しの良くない左方を確認しながらクリープ状態※で発進しており、ＡさんはＢさんの車両が既に右折していったと思い込んでいたため、Ｂさんの車両が再度停止したことに気付くこと無く、時速約5kmでＢさんの車両に追突しました。

Bさんの状況

Bさんは一時停止標識があり左方の見通しが悪いＴ字路交差点で右ウィンカーを出しながら一時停止後、右折しようと発進しましたが、右から交差点に入ってくる車両を発見し、再度停止したところに、Ａさんは左方を確認しながらクリープ状態で発進し、ＡさんはＢさんの車両が既に右折していったと思い込んでいたため、Ｂさんの車両が再度停止したことに気付くこと無く、Ｂさんの車両に追突しました。

※クリープ状態：オートマチック車において、アクセルペダルを踏みこまなくてもゆっくり前進する現象のこと

事故から学ぶ

この事故は、前走のＢさんが行ってしまったとＡさんが思い込み、Ｂさんの車両の動静を注視していなかったことが直接の原因と思われます。前走車両が、今回の様な理由で発進直後に再度停止することは十分あり得ることです。「発進した」＝「走りさった」とＡさんが思い込んだことで油断が生じ、左方確認に気を取られて動静不注意となり、今回の様な事故に至ったと考えられます。

「発進したから、もう行っただろう」というような“だろう運転”は実際の状況を無視した運転ということです。同じような環境下でもその時々で状況は異なるため、油断することなく、十分注意を払う必要があります。また、低速走行であったことも、前方への注意レベルが低下して油断を招いた一因かもしれません。

（出典）公益財団法人　交通事故総合分析センターの資料をもとに、ユニバーサルリスクソリューション（株）が作成

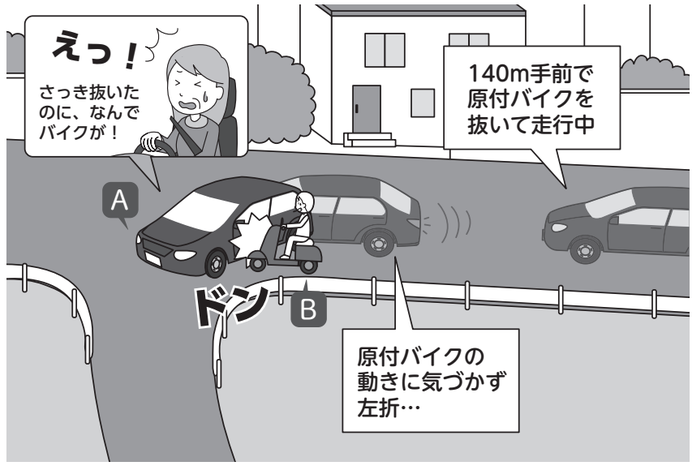
5分でわかる自動車事故事例 No.12

追い越したつもりの二輪車と接触した左折事故

交差点を左折進行の際、左後方から進行してくる車両の有無及びその安全を確認していますか？

事例プロファイル

事故類型：左折時事故
発生日時：晴れた日　午後



事故の概要

Aさんの状況

Aさんは、中央線のない市道を時速約40kmの速度で走行中、道路左端を走行するバイクに乗ったＢさんの右側を追い越し100m先のＴ字路の交差点を左折するため、かなり手前から減速し、左ウインカーを出しながら、時速約10kmの速度で左折の態勢に入っていました。しかしこの時Ａさんは、自車が減速して左折の準備をはじめたために、約140m手前で追い越してきたバイクが急速に後方から接近していることに気付いていませんでした。

Ａさんは左折する際「左後方に対する安全確認」をせず、左折進行しようとした道路がやや狭い道路であり、交通量の少ない市道であったため、大回りして左折をしＢさんのバイクと衝突しました。

Bさんの状況

Ｂさんは、Ａさんの車両が交差点のかなり手前から徐々に減速し、ゆっくりと左折しようとしたため、交差点の手前で追いついてしまい、しかも大回りするようなかたちで道路の右の方に寄ったことから、自分に進路を譲ってくれたものと思い込み、Ａさんの車両の左側をすり抜けようとしたものの、Ａさんの車両は停まらずにそのまま左折してきたため衝突してしまいました。

事故から学ぶ

Ａさんには交差点を左折進行するに当たり、自車の左側方を通過しようとする後続車と接触することのないよう左後方から進行してくる車両の有無及びその安全を確認しつつ左折進行すべき業務上の注意義務があります。Ａさんは、この注意義務を怠り、左後方から進行してきて自車の左側方を通過しようとしたバイクを確認することなく、かつ、左側端に沿わないで漫然と時速約10kmで大回りに左折進行したことが事故の要因です。

高齢になると注意力や判断力に衰えがみられるようになり、とっさの判断や機敏な対応ができず事故になってしまう事が多く、また、小さな接触事故でも重い傷害を受ける事故に発展してしまう場合もあります。したがって、高齢ドライバー自身が身体機能や能力を十分に知った上で、普段から余裕をもった運転を心掛けることが大切な事故防止対策ではないでしょうか。

（出典）公益財団法人　交通事故総合分析センターの資料をもとに、ユニバーサルリスクソリューション（株）が作成